

【第9号】

## デジタルエコミー進展によるライフスタイルの変化（2）



(タイ国内でLINEを活用している様子)

## 【新しモノ好きなタイ人気質とリープフロッグ現象】

今や世界中でSNSの利用は当たり前のことですが、Facebookは告知広告や仲間うちの交流ツールで活用され、また日本でもおなじみのLINEのようなネットワークプラットフォームはタイの外資系大手企業の中でも営業管理などの業務で幅広く活用されています。

リアルタイムで現場からのレポートが入ってくるという利点で、現在タイ国内のLINEユーザー数は世界2位の4,100万人とも言われています。

このような新しもの好きのタイ人気質も相まって、「リープフロッグ現象」がみられます。リープフロッグ（leapfrog）とは、「馬（蛙）飛び」のことで、例えば新興国が先進国から遅れて新しい技術に追いつく際に、通常の段階的な進化を踏むことなく、途中の段階をすべて飛び越して一気に最先端の技術に到達してしまうことを意味します。

これは多くの新興国でみられ、例えば固定電話網が整備されるよりも前に携帯電話が普及するとか、有線のLAN

が普及する前に無線LANが普及するなどの現象がしばしばみられます。

個人的な感想レベルですが、東京よりもバンコクの方がWi-Fi環境は充実していますし、スマートフォンもタイの方が身近に、積極的に活用しているように感じます。

## 【日本の中小企業発の「業務効率化ツール」がキープロダクツ】

日本同様、タイでも企業の多くは中小企業です。中小企業の成長を遂げなければ、タイ全体、国家レベルの産業競争力強化にはつながらず、中進国の罠から脱することも難しくなってしまいます。タイでも都市部を中心に少子高齢化が進んでおり、産業によっては人手不足の状況が現れています。今後、IoTやロボットを活用した省人化はもちろん、その他、業務効率化に関するアプリケーションが求められつつあります。

タイ国内ではまだまだパッケージのマイクロソフトExcelや

(次ページへ続く)

J-GoodTechは、日本の中小企業と、国内外の企業とをつなぐビジネスマッチングサイトです。

国内外での技術提携や販売提携など、幅広く事業展開を目指す企業の方は、ぜひご登録ください。



登録・掲載のお申し込みは  
WEBから「ジエグテック」で検索してください

【第9号】

## デジタルエコミー進展によるライフスタイルの変化（2）



(タイ国内でLINEを活用している様子)

地元ソフトを利用することが主流ですが、スマートフォンの普及などをみると、クラウド化も一層進む可能性があります。実際にクラウド会計の導入はタイでも進みつつあります。例えばこれを先ほど見たプロンプトペイと連携させると効率的な事務処理が可能となります。

日本には中小企業の技術を結集し、さらにコストを抑えた優れた製品があり、医療用の着用型アシストスーツ、ウェアラブルグラスなどもあり、これまでタイ市場に無い業務効率を目的とした商品は日本の強みでもあり競争力がある分野だと思います。

そのようなアイテムをどんどん、タイの産業展などに出品してアピールすることで付加価値化を生み販路開拓にも結び付くと思います。

消費者向けの市場においても、以前も取り上げたようにタイは新興国では上位の所得水準であり、都市部を中心に消費者の購買力も高くなりつつあります。このようなデジタルエコミーのプラットフォームをベースに日本企業もタイの消費者向けの市場の拡大に一役買えるのではないかと期待しています。

J-GoodTechは、日本の中小企業と、国内外の企業とをつなぐビジネスマッチングサイトです。

国内外での技術提携や販売提携など、幅広く事業展開を目指す企業の方は、ぜひご登録ください。

海外企業

大手企業

ジエグテックパートナー企業

J-GoodTech

企業情報の発信

企業情報の検索

直接の商談・情報交換

コーディネーターによるマッチングサポート

国内中小企業

登録・掲載のお申し込みは

WEBから「ジエグテック」で検索してください